

令和7年度

「地域の元気づくり応援団としての歩み」

令和7年度「地域の元気づくり応援団としての歩み」について

令和7年度は、3か年中期経営計画「“つなぐ力”～つなぐ・つながる・つなげる～」の第3期間『継続の時代』の最終年度となりました。地域とお客さまをつなぎ、未来を創るための礎を築く総仕上げの1年として、新しい時代の変化に適応しながら、地域への貢献と課題解決に向けた取組みを進めてまいりました。

このたび、令和7年度における地域密着型金融の取組み状況を取りまとめいたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

今後も『夢を夢で終わらせない信用金庫』として、地域の夢を語り、お客さまが夢を語れる信用金庫となるよう、金融仲介機能の強化を図ってまいります。お取引先のニーズや課題に応じたコンサルティングやソリューションの提供を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

目次

1. 地域中小企業の元気づくり（課題解決活動）…P2

- (1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援…P2
- (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業等への支援…P3
- (3) 経営改善が必要な取引先企業への支援…P5
- (4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援…P5
- (5) 事業承継が必要な取引先企業への支援…P6
- (6) 企業のライフステージ全般にわたる支援…P8

2. 地域の元気を支える連携（地域貢献活動）…P11

- (1) ビジネスマッチングの推進による地域活性化への取組み…P11
- (2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取組み…P12
- (3) 信用金庫業界のネットワークの活用…P15
- (4) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上…P16
- (5) ライフサイクルに合わせた商品の取扱いによる支援機能の強化…P17

- (6) 職域ローンの取組み…P17

- (7) 地域活性化ローン「粋」・「雅」の推進…P18

- (8) 非対面チャネル提供による個人ローン利便性向上への取組み…P18

3. 地域の皆さまへの積極的な情報の発信…P19

- (1) ガバナンスの強化…P19

- (2) 地域への情報の発信…P20

- (3) 出資会員等のお客さまへの情報の発信…P20

（1）創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援

① 墨田区・足立区・江東区・江戸川区と連携した創業支援事業の実施

国から認定を受けた各自治体の「創業支援等事業計画」に参画し、「ひがしん創業塾」等の創業支援に取り組んでいます。創業全般に対する理解度向上や事業計画の策定を支援するとともに、資金調達を含めた課題解決を支援しました。本年度の「ひがしん創業塾」は墨田・足立・江東・江戸川区の4地区合同で対面形式で開催しました。

- 「令和7年度ひがしん創業塾」／受講者30名
※創業塾通算の受講者累計／494名



講義の様子

② 連携機関を活用した創業支援融資（保証協会等、創業支援融資の推進）

	令和7年度実行件数	令和7年度実行金額
保証協会	335件	1,971百万円
女性・若者・シニア創業サポート事業	14件	108百万円

③ スタートアップの育成について

墨田区とスタートアップ支援で連携しており、墨田区が運営する墨田区産業共創施設「SUMIDA INNOVATION CORE（SIC）」における事業連携パートナーとして、職員がセミナー開催や経営相談を行っています。また、「ひがしん—SNET投資事業有限責任組合」（通称：ひがしんファンド）を設立し、スタートアップ・事業承継支援として資本性資金を提供しています。

- 投資先：3社 ●投資総額：129百万円



墨田区産業共創施設
SUMIDA INNOVATION CORE

（2）成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業等への支援

① 中小企業への人材マッチング

関東経済産業局と連携し、さまざまな経営課題を抱える取引先企業と、「新現役」（企業OB等で、高度な知識や経験を経営支援に役立てたい専門家）との“出会いの場”（新現役交流会）の提供を通じて、経営課題の解決を支援しました。

令和7年度も引き続き鹿沼相互信用金庫と共催し、ご参加いただいた取引先企業へ、新現役から「経営企画・戦略立案」、「技術・製品開発」、「販売・マーケティング」等の設定したテーマに沿った課題解決手法の提案があり、その後は実現に向けた具体的な支援に進んでいます。



第10回 新現役交流会

- 参加企業数／12社 ●参加新現役／39名
- 新現役（専門家）とのマッチング企業数／11社 契約成立件数／7組

② 取引先企業の海外進出支援

日本貿易振興機構（JETRO）、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、信金中央金庫、海外産業人材育成協会（AOTS）等の支援機関と連携し、取引先企業の海外展開を支援しています。

また、泰日経済技術振興協会（TPA）との連携により設置していた「ひがしんバンクデスク」は令和8年3月31日をもって閉鎖いたしました。閉鎖後もTPAをはじめとするタイ現地機関との連携を維持し、取引先企業の海外業務を支援してまいります。

- 海外進出支援件数／24件

（2）成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業等への支援

③ 中小企業の多様な資金調達への対応

【推進項目】	【令和7年度実績】
● 事業所ローン「さくせす行進曲」の推進 多様な事業ニーズに対応する事業所向けローン	実行件数／705件 実行金額／9,562百万円
● タイアップ成長支援保証制度の推進 保証協会と連携し、円滑な資金調達を支援する融資	実行件数／20件 実行金額／371百万円
● 短期継続融資・資金繰安定化融資の推進 経営改善および資金繰りの安定を支援する融資	実行件数／125件 実行金額／12,339百万円
● 東京都特別借換等の推進 既往の保証協会付融資を借換えて資金繰りの安定化を図る融資	実行件数／303件 実行金額／8,822百万円
● 新型コロナウイルス対策保証協会融資 コロナ禍の影響を受けた事業所の資金繰りを支援する融資	実行件数／372件 実行金額／5,885百万円
● SDGs推進応援保証制度の推進 SDGsに取り組む事業所の事業ニーズを支援する融資	実行件数／3件 実行金額／2百万円

（3）経営改善が必要な取引先企業への支援

経営改善取組先に対する経営改善計画書の策定とその進捗管理の徹底

地域密着型金融の更なる推進により、コンサルティング機能の発揮と具体的な解決策を提案し実効性のある経営改善計画書の策定支援（再策定を含む）を通じて経営改善支援に取り組むとともに、経営改善計画書の進捗管理を行っています。

- 収益改善に向けた取組みに加え、昨今の世界情勢に伴う物価高等の対策など数値目標およびアクションプランを明確化することで経営改善につなげています。
- 企業支援担当が関与する計画書の進捗管理先／30先

（4）事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援

中小企業活性化協議会等の外部機関の活用推進

中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構（R E V I C）等の公的支援機関と積極的に連携強化を図り、取引先企業の再生支援に取り組んでいます。

- 中小企業活性化協議会の利用先／43先

（5）事業承継が必要な取引先企業への支援

①外部支援機関との連携による事業承継、M & A等の支援

国、自治体、M & A 仲介会社等と連携して、事業承継やM & Aを支援しています。中小企業診断士等の専門
家派遣や事業承継税制に詳しい税理士とのマッチング等を通じて、取引先企業ごとの状況に応じたきめ細や
かな支援を行っています。

②M&Aアドバイザー業務の開始について

令和7年5月よりM&Aアドバイザー業務を開始し、同年7月に国が定める「M&A支援機関に係る登録制度」
の登録を受けています。
事業承継やシェア拡大などの支援ニーズに対し、秘密厳守を徹底し、お客さまに寄り添った支援を行っていま
す。

●事業承継相談件数／68先 ●M & A 相談件数／19先

③企業支援ネットワーク「HANDS(ハンズ)」について

HANDS（ハンズ）では、地域事業者の事業と雇用を維持するために、
行政と金融機関が業態の枠を超えて連携し、事業承継やビジネスマッチ
ングを支援しています。参加金融機関、すみだビジネスサポートセン
ターの専門家等が一緒になり訪問支援を行っています。

- 参画団体
 - ・東京東信用金庫 ・東信用組合 ・中ノ郷信用組合
 - ・第一勧業信用組合 ・墨田区（すみだビジネスサポートセンター）



合同会議の様子

（5）事業承継が必要な取引先企業への支援

④組織化による交流活動を通じた人材育成

ひがしんビジネスクラブオーロラおよびひがしん若手経営者の会ラパンでは、各種セミナーや異業種交流等を通じて、経営に対する関心を高めるとともに、事業承継や諸問題の解決に向けたサポートを行いました。

- ひがしんビジネスクラブオーロラ
 - ・会員大会（令和7年度 参加者：約900名）
 - ・地区合同セミナー（令和7年度 参加者：986名）
- ひがしん若手経営者の会ラパン
 - ・会員大会（令和7年度 参加者：130名）



ひがしんビジネスクラブオーロラ会員大会

（6）企業のライフステージ全般にわたる支援

① ライフステージ別の与信先数（先数単体ベース）および融資残高

取引先企業の創業期、成長期といった各ライフステージ別の先数とそれに係る年度末融資残高は、以下のとおりです。

		[単位：先、億円]					
		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数※ ¹	令和7年度	12,431	1,111	2,113	7,265	609	1,333
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	令和7年度	7,364	212	1,605	4,517	315	715

② 取引先企業の事業性評価に基づく支援の促進

コンサルティング機能の充実を図るため、ローカルベンチマークを活用した事業性評価にて取引先企業の課題検証と課題に対する解決支援を積極的に行っています。

● 事業性評価の実施先数／112先 ● 事業性評価を通じた課題解決支援先数／91先

また、事業性評価に基づき新規融資を行った与信先数および融資残高は以下のとおりです。

		与信先数	融資残高（億円）
事業性評価に基づき新規融資を行った与信先数および融資残高	令和7年度	2,751	2,211

		与信先数の割合（％）	融資残高の割合（％）
全与信先数（非事業先含む）※ ² に占める割合および全与信先の融資残高※ ³ に占める割合	令和7年度	7.65	18.92

※ 1 個人事業主を除く

※ 2 非事業先を含む全与信先数：35,919先（令和8年3月31日現在）

※ 3 非事業先を含む全与信先の融資残高：11,686億円（令和8年3月31日現在）

（6）企業のライフステージ全般にわたる支援

③ 中小企業応援センターによる経営相談および専門家派遣等の実施

地域中小企業（未取引先含む）の経営・技術課題に対応するため、中小企業応援センター担当による経営相談のほか、よろず支援拠点等の外部機関と連携し、課題解決に向けた支援を行いました。

- 相談件数／702件
- 外部専門家の活用先数／ 482先

④ 補助金・助成金の活用、申請支援

取引先企業の新規設備投資や新事業展開等を後押しするために、補助金・助成金の申請を支援（事業計画策定支援等）しました。

- 補助金、助成金申請支援件数／ 47先



補助金・助成金説明会

⑤ 販路開拓支援の実施

営業活動の中で、営業店と本部が協力してビジネスマッチング等を通じ、取引先企業の販路開拓を支援しました。

- 販路開拓支援件数／117先

（6）企業のライフステージ全般にわたる支援

⑥ 東京海洋大学、芝浦工業大学、千葉商科大学、東京理科大学、東洋大学、電子学園、千葉大学、東京電機大学、青森山田学園、中央大学等と連携した経営・技術相談の実施

高度な専門性を必要とする技術課題については、大学や公設試験研究機関等と協働して支援を行っています。

連携協定を締結している千葉大学、青森山田学園（青森大学）の学生向けに、地域金融機関としてのひがしんの役割について講義を行いました。信用金庫と銀行の違い、産学官金連携事例や本業支援事例などを紹介しました。当金庫は地域貢献など信用金庫ならではの魅力をこれからも発信してまいります。

●令和7年7月4日開催（千葉大学）、令和7年11月27日開催（青森大学）

産学金連携事業「商品開発プロジェクト」として、商品開発ニーズのある取引先企業と芝浦工業大学デザイン工学部をつなぎ、企業の優れた商品や技術と学生の新しいアイデアとのコラボレーションにより、新商品開発に取り組み、商品化に向けた試作を重ねています。



青森大学学生への講義



商品開発プロジェクト
最終発表会の様子

（1）ビジネスマッチングの推進による地域活性化への取組み

地方創生への取組みとして、地域の産業を広く紹介し発展させるため第25回「ひがしんビジネスフェア2025」を両国国技館にて開催しました。今年はオープニングパフォーマンスとして、安田学園書道部による書道パフォーマンスを披露いただき、さらに安田学園の「ワン次郎」、芝浦工業大学の「テクしばくん」にもご参加いただき、華やかな開会式となりました。

メインステージでは、相撲芸人によるステージや「ちんどん」をお楽しみいただき、メインステージだけでなく、ブースも巡回していただきました。

また、スポーツ体験や楽器演奏体験の他、今年は墨田区の2つのフォトコンテスト（『写真でつながる墨田区フォトコンテスト』『すみだ保育フォト展』）のパネルが展示され、終了間際まで多くのお客さまで賑わいました。

ひがしんビジネスフェアは毎年当金庫のお取引先をはじめ、全国の信用金庫のお取引先にもご出展いただき、広域連携推進の一環としても大きな役割を担っております。

- 両国国技館開催日/令和7年11月21日（金）
- 両国国技館出展企業数/156企業167ブース
（うち広域連携信用金庫/30信用金庫、出展企業数37企業）
- バイヤー商談件数/103件



会場の様子



メインステージの様子



オープニングセレモニー

（2）国や自治体等との連携による地域活性化への取組み

①第13回 スミファ～すみだファクトリーめぐり～を開催

墨田区、一般社団法人墨田区観光協会や地元のものづくり企業さまと連携して、令和7年11月14日、15日、16日の3日間にわたり、「スミファ2025」を開催しました。

スミファとは「すみだファクトリーめぐり」の略称で、全国的にも有名なオープンファクトリーの1つであり、墨田区の町工場を巡り、職人の技術に触れ、ものが作られていく現場を肌で感じることができるイベントです。当金庫は事務局として参画しており、オープンファクトリーやワークショップ、参加企業を巡るツアーなどを企画実施し、大勢の来場者にもものづくりの魅力を体験していただきました。

この取組みは第28回信用金庫社会貢献賞で最優秀賞にあたる会長賞を受賞するなど、高く評価されました。引き続き、ものづくりの現場をより身近に感じ、体験してもらうことで、ものづくりを通じた街全体の活性化を目指してまいります。



オープンファクトリーの様子



ワークショップの様子

（2）国や自治体等との連携による地域活性化への取組み

②商店街×学生ドリームプランシンポジウム開催による商店街活性化支援

墨田区、墨田区商店街連合会、東京商工会議所墨田支部と連携し、「商店街×学生ドリームプランシンポジウム」を令和8年2月28日に開催しました。商店街の明るい未来を形作るための「ドリームプラン」を学生が考案・発表するもので、前回の「ドリームプランコンテスト」から2年ぶりの開催となりました。

本シンポジウムでは交流を重視し、各チームに展示ブースを設けていただいたことで、商店街関係者と学生による活発な情報交換・意見交換が実現しました。

- 参加校／大学5校7チーム
 - ・芝浦工業大学
 - ・千葉商科大学
 - ・情報経営イノベーション専門職大学
 - ・千葉大学
 - ・大正大学（順不同）



学生と商店街関係者の交流を促進

③「ひがしんストリート」ネーミングライツパートナーに

草加市のネーミングライツ事業で市道1010号線（新田駅東口駅前通り）の命名権を取得し、愛称を「ひがしんストリート」といたしました。

今後は「ひがしんストリート」が利用者の皆さまに親しまれる通りとなるよう努めるとともに、地域がもつ魅力をさらに高めていけるよう活動してまいります。



契約調印式
（令和7年10月30日）

（2）国や自治体等との連携による地域活性化への取組み

④文化・芸術およびスポーツ振興への支援・協力

文化・芸術およびスポーツの振興による地域活性化に向けた取組みとして、当金庫は平成25年6月より、墨田区をホームタウンとするフットサルチーム「フウガドルすみだ」のオフィシャルパートナーを務め、毎年ホームゲーム観戦イベント「ひがしんDay」を開催しています。

また、障がいのある方のアートに対する応援を街全体でアピールする取組みとして開催されている「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭」に令和2年より協賛し、役職員のボランティア派遣を行っています。

地元団体への支援や応援を通じて、地域の皆さまと共に、活気あるまちづくりを目指しています。



ホームゲーム観戦イベント「ひがしんDay」の開催



アートパラ深川 おしゃべりな芸術祭2025の支援

（3）信用金庫業界のネットワークの活用

①ひがしんビジネスフェア

当金庫のビジネスフェアには、全国の広域連携先信用金庫のお取引先も毎年数多くご出展いただいております。ひがしんビジネスフェア2025には、業務提携信用金庫（鹿沼相互信用金庫、気仙沼信用金庫、津山信用金庫、かながわ信用金庫）をはじめ、全30信用金庫のお取引先にご出展いただきました。

●取引先をご紹介いただいた信用金庫/30信用金庫

足立成和信用金庫、尼崎信用金庫、石巻信用金庫、大阪シティ信用金庫、柏崎信用金庫、かながわ信用金庫、鹿沼相互信用金庫、亀有信用金庫、岐阜信用金庫、気仙沼信用金庫、興能信用金庫、コザ信用金庫、小松川信用金庫、埼玉縣信用金庫、さわやか信用金庫、三条信用金庫、しずおか焼津信用金庫、高岡信用金庫、たちばな信用金庫、津山信用金庫、東栄信用金庫、にいかわ信用金庫、西尾信用金庫、のと共栄信用金庫、花巻信用金庫、浜松いわた信用金庫、飯能信用金庫、北海道信用金庫、盛岡信用金庫、山形信用金庫（50音順）

②ひがしんわいわい倶楽部

第26回ひがしんわいわいツアー「美ヶ原温泉 翔峰」

●全6班 450名

諏訪信用金庫と松本信用金庫、長野信用金庫の役職員の方々に各立ち寄り所にてお出迎えをしていただきました。



松本信用金庫さまによるお出迎え（ホテル）



長野信用金庫さまによるお出迎え（善光寺）

（4）地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上

【各顧客組織】	【令和7年度実績】
【経営者の会】 ひがしんビジネスクラブ「オーロラ」	● 年1回の会員大会開催（令和8年3月13日） ● 地区別セミナー、各支部において経営勉強会、講演会、研修会、懇親会等の開催 ● 令和8年3月末会員数／1,574名
【若手経営者の会】 ひがしん若手経営者の会「ラパン」	● 年1回の会員大会開催（令和7年12月16日） ● 地区別交流会、講演会、研修会、セミナー等の開催 ● 他金庫若手経営者会等との交流事業の開催 ● 令和8年3月末会員数／319名
【女性の会】 ひがしんレディースクラブ「レインボー」	● 年1回の会員大会開催（令和7年9月12日） ● 文化、教養、趣味などの講演会・講習会の開催 ● 旅行、観劇会、セミナー等の開催 ● 令和8年3月末会員数／357名
【年金受給者の会(当金庫受給口座指定者)】 ひがしん わいわい倶楽部	● 第11回 落語セミナー開催（令和8年2月18日） ● 無料相談（健康・介護・年金・税務・法務）サービス ● 観劇会、セミナー等の開催 ● 令和8年3月末会員数／68,586名

（5）ライフサイクルに合わせた商品の取扱いによる支援機能の強化

【商品種類】	【令和7年度実績】
●ひがしんファミリー向けとくとく定期積金 子育て家族を応援する定期積金です。	契約件数／247件 契約金額／252百万円
●退職金定期預金「ひがしん 輝（かがやき）」 退職金をお受け取りになられた個人の方向けの退職金専用定期預金です。	契約件数／81件 契約金額／1,111百万円
●年金受給者向け定期預金「わ～い・わ～い1000」 ひがしんで公的年金を受給している個人の方向けのおトクな定期預金です。	契約件数／5,373件 契約金額／13,486百万円
●ひがしん運転経歴証明書定期預金 運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書（交付日から1年以内）を取得された個人の方向けのおトクな定期預金です。	契約件数／4件 契約金額／10百万円
●「あんしんねんきん介護R」、「アフラックのしっかり頼れる介護保険」公的介護保険を補完して将来に備えるための保険です。	契約件数／2件 契約金額／37千円

（6）職域ローンの取組み

【商品種類】	【令和7年度実績】
職域フリーローン ●事業資金やおまとめ資金にも利用できる資金使途が自由なローンです。 ●貸付限度額 500万円 ●返済期間 10年	実行件数／59件 実行金額／198百万円
職域サポートローン ●自動車・教育・住宅、リフォームの資金ニーズを支援するローンです。 ●貸付限度額 1,000万円 ●返済期間 15年	実行件数／36件 実行金額／86百万円

（7）地域活性化ローン「粹」・「雅」の推進

【商品種類】	【令和7年度実績】
●「粹」 地域活性化のため、当金庫の営業地域内で創業される方や創業後5年未満の事業所へ日本政策金融公庫と協調融資を行っています。	実行件数／35件 実行金額／104百万円
●「雅」 個人の方向けに、健康で文化的な生活を営むために必要な資金や医療・介護・福祉に必要な資金をご融資し、安心できる暮らしを支えています。	実行件数／11件 実行金額／21百万円

（8）非対面チャネル提供による個人ローン利便性向上への取組み

ご夫婦共働き等、さまざまな理由でローンの相談・申込みの来店が難しい方のために、お好きな時間にWEB上で申込から借入れまで完結できる「WEB完結ローン」を取り扱いしています。

【商品種類】	【令和7年度実績】
●カーライフプラン お車の購入、車検、修理、運転免許取得費用にご利用いただけます。	実行件数／539件 実行金額／1,079百万円
●教育プラン お子さまの入学金・授業料など、受験から卒業までサポートいたします。	
●ひがしん しんきんローン 幅広いお使いみちでご活用いただけます。	うちWEB完結ローン 実行件数／367件 実行金額／734百万円
●ひがしん カードローン お近くのひがしんATM、コンビニ等のATMでご利用いただける便利なカードローンです。	

(1) ガバナンスの強化

① 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」、「成果指標」の公表

お客さまの安定的な資産形成の実現を目指し、お客さま本位の業務運営を実践します。

- 当金庫のホームページにおいて「取組方針」と「取組事項及び実施状況（成果指標）」を公表しています。

② 「東京東信用金庫経営報告会」の開催

信用金庫版のIR活動として「経営報告会」を開催しています。
出資会員企業のお客さまを中心に、当金庫の経営方針や経営内容、活動実績をFace to Faceでわかりやすく、お知らせしています。

令和7年9月2日（火）：江戸川地区

令和7年9月3日（水）：千葉地区

令和7年9月4日（木）：北・西地区

令和7年10月21日（火）：墨田・江東地区



令和7年度 経営報告会

(2) 地域への情報の発信

① デジタルサイネージを利用した情報の発信

当金庫の取組みやお知らせのほか、特殊詐欺未然防止などの金融犯罪に関する注意喚起や地域イベントのご案内を、デジタルサイネージを通じて全店（本支店・有人出張所）へ配信しています。
わかりやすくタイムリーな情報提供を心がけ、被害の未然防止と地域とのつながり強化に努めています。

② 特殊詐欺未然防止に対し感謝状が授与されています！

当金庫では、お客さまの大切な財産をお守りするため、巧妙な手口の特殊詐欺の未然防止を心がけると共に、職員の連携、警察の協力をいただき多くの未然防止が図られています。
それに伴い各地域の警察署より職員に対し、感謝状が授与されています。

●令和7年度未然防止件数・金額 12件 29,075千円

(3) 出資会員等のお客さまへの情報の発信

当金庫の最新の情報をホームページで紹介しています。是非ご覧ください。
<https://www.higashin.co.jp>

●主な掲載内容

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ● 金庫が開催するイベント・セミナー情報 | |
| ● 商品のご案内 | ● インターネットバンキング |
| ● 各種手続き | ● 手数料のご案内 |
| ● S D G s への取組み | ● D X への取組み など |



ホームページ